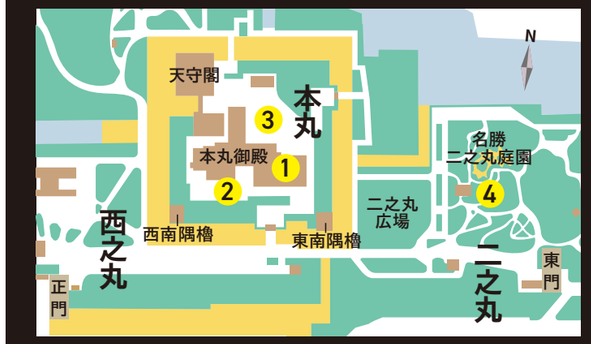
NAGOYA NIGHT CASTLE

NIGHT AND LIGHT

名古屋城 秋の夜間特別公開 景 KEI

2022.11.25 FRI — 12.8 THU

www.nagoyajo-kei.jp



本丸御殿夜間公開 1

普段は入ることのできない夜の本丸御殿を特別に公開。夕暮れ時から闇が深くなるにつれて、本丸御殿も少しずつ表情を変えていきます。日の光が入る昼間とは異なる、行燈のわずかな光に照らし出される美しい金の輝きをどうぞご覧ください。

今回の特別公開では、江戸幕府将軍が滞在した上洛殿「上段之間」の北側に設えられた「菊之廊下」を初公開。美しい紅白の菊と流水が描かれた金碧の障壁画をご覧いただけます。また期間内は、対面所「次之間」の室内に入ってご観覧いただけます。障壁画「風俗図」を普段より近くで観ることができますので、描かれた人々の愛らしい表情や身ぶり、服装などの細部にもどうぞご注目ください。

1 上洛殿「菊之廊下」
2 菊之廊下の入側をはさんで反対側に描かれた「猿猥捉月図」えんこうそくげつず」。飄々とした猿の親子が描かれています。
3 対面所「次之間」（風俗図）

入場時間
19時00分まで 11月25日(金)、11月28日(月)－12月2日(金)、12月5日(月)－12月7日(水)
20時00分まで 11月26日(土)－11月27日(日)、11月29日(土)－12月3日(土)、4日(日)、8日(木)

LIVE

音と光と名古屋城 2

11/26-27, 12/4 ステージ演出 PERIMETRON

本丸御殿中庭は背後に天守閣がそびえ立つ特別な場所で、決して大きくはないですが周囲の喧騒からすっと逃れられる静謐な空間となっています。親密な距離感で届けられる演者の声の響きをご堪能ください。

11.26 SAT 優河

優河（YUGA）［2011年シンガーソングライターとして活動を開始。2015年1st フルアルバム『魔法』をリリース。2018年2nd アルバム『魔法』をリリースし世界観がより一層深まったダイナミックな音像で好評を博す。2019年、映画『長い長い お別れの主題歌』をめぐるEPをリリースし、3月にはEPを含む6曲収録のミニアルバム『月』をリリース。『夢、小学生になる。』の主題歌『灯火』が大きな反響を呼んだ。3月にオリジナルフルアルバム『言葉のない夜に』をリリース。

時間｜18時30分 開場 / 19時00分 開演 / 20時00分 終演
場所｜本丸御殿 中庭（南側）特設ステージ
料金｜1,500円（名古屋城観覧料別途）
https://t.livepocket.jp/e/kei_1126
定員｜200名（自由席）＊100名着席、100名立見
雨天時｜雨天決行、荒天中止
＊演奏中は傘の使用をご遠慮ください。（レインウェア推奨）
協力｜jellyfish

チケットはこちらから

11.27 SUN ROTH BART BARON

ROTH BART BARON（ロットバルトバロン）シンガーソングライターの三船雅也を中心とした東京を拠点に活動する日本のインディーロックバンド。これまで4枚のEPと1枚のフルアルバムをリリースし、2nd フルアルバム『ATOM』は、マウンテン（タイ）『PLAYTIME FESTIVAL』ギャモンゴルなど海外の大型フェスにも出演。この秋最新作『TOWLE』を11月9日にリリースし、10の都市11公演全国ツアーを開催する。

時間｜18時30分 開場 / 19時00分 開演 / 20時00分 終演
場所｜本丸御殿 中庭（南側）特設ステージ
料金｜1,500円（名古屋城観覧料別途）
https://t.livepocket.jp/e/kei_1127
定員｜200名（自由席）＊100名着席、100名立見
雨天時｜雨天決行、荒天中止
＊演奏中は傘の使用をご遠慮ください。（レインウェア推奨）
協力｜jellyfish

チケットはこちらから

12.4 SUN 山崎阿弥

PHOTO:加藤拓

山崎阿弥（AMIYAMASAKI）［声のアーティスト。美術家。自らの身体・声を用いた表現を追求し、音楽・映像・舞台・インスタレーションなど幅広く活動。陰影を隠蔽し表現させながら、世界がどのように生成されているかを問う。量子力学に関心を持ち科学者との協働に力を入れている。JAPAN BODY PERFORM LIVE!（2022）「KYOTO STEAM!（2022）」ACC潟Pフェス 国際芸術祭（2021）「語りの複数性」（2018）「OWL」など。

時間｜18時00分～ / 19時30分～ 各回20分程度
場所｜本丸御殿 中庭（南側）特設ステージ
＊会場が変更になる可能性があります。
料金｜無料（名古屋城観覧料別途）
雨天時｜本丸御殿 孔雀之間で開催
＊入場制限あり

事前の参加申し込みは不要です。

二之丸庭園特別観覧 4

空間演出 PERIMETRON ライトアップ時間｜16時00分～

二之丸庭園は、歴代尾張藩主の住まいであり政治の場でもあった二之丸御殿の北側に造られた、日本随一の規模を誇る回遊式大名庭園です。明治期には陸軍用地となり一部を残して大幅に改造されてしまいましたが、近年、往時の姿を蘇らせるべく発掘調査と復元整備が進められています。変化に富んだ地形のつくりや豪壮な石組など近世の大名庭園の様子を感じさせる「北御庭」と、近代の陸軍により明治期に造園された「前庭」が一体の調和を成し、国の名勝に指定されています。秋の特別観覧では、モミジやイチョウなどの美しい紅葉もお楽しみいただけます。

豪壮な石組の「北御庭」

庭園は、宇宙に喩えられるように物語を内包する空間で、さまざまなシーンで構成されます。雄大な自然環境を見立てた理想郷の縮図であり、此岸と彼岸をつなぐ場でもあります。

二之丸庭園の夜の別の顔を引き出すべく、反射、透過、散乱、屈折、吸収という光の特性に着目し、それを増幅させるように、ひかりとかげが多様に絡み合う空間を演出します。目の前の樹木が光の反射により別の場所にあらわれたり、あるいは光が皮膜を透過することで向こうにある景観が不思議に歪んだりと、いつもの庭園の夕暮から夜のひとときに蜃気楼のように異なる景が出現するでしょう。

PERIMETRON
2017年に本格始動し始めたクリエイティブレーベル。実写、アニメーション、イラスト、CGなどを彩な表現を用いたビジュアル制作を武器に、映像・グラフィック・ライブ演出・空間演出までスタイルに縛られない カッティングエッジなアートディレクションを提案する。今回のプロジェクトにはクリエイティブディレクターの佐々木 集、アートディレクターとしてMARGTから高畠 新が参画。

音楽｜櫻木大悟［D.A.N.］
D.A.N.のボーカル・ギター、全ての作詞を手掛ける。2014年に櫻木（Vo,Gt,Syn）、市川仁也（Ba）、川上輝（Dr）と共にバンド始動。2021年10月、NEW ALBUM『NO MOON』を発表。DJとしても活動中。

日時｜11月25日(金)～12月8日(木) ライトアップは16時00分～
場所｜二之丸庭園
協力｜々 ▪光陽オリエントジャパン株式会社プロダクト事業部 ▪fabricscape ▪Toio Inc. ▪SHUHEI Inc. ▪ミラクルファクトリー ▪アサダメッシュ株式会社

文化芸術事業

記憶と想像

築城から400年、名古屋城は変わり続けてきました。明治期には陸軍省の所管となったり、第二次世界大戦の空襲で焼失するなど、主人やその利用法も様々に変遷しています。戦後に天守閣が再建されてからは、文化財として、そして観光地として様々な人が訪れ関わる場となっています。現在も修復や復元が続けられる名古屋城は、まさに同時代を生きる創造の現場と言えるでしょう。そんな名古屋城を舞台に、今を生きる表現者たちの生の声に出会うタベを体感してください。

FOOD

時空食堂 3

11/25-27, 12/3-4, 8

発酵・醸造をコンセプトにした食の空間。尾張名古屋の食文化に欠かせない味噌や白醤油、たまり醤油や酒・味醂を使ったオリジナルメニューとお酒を、ご提供します。あわいの時、特別な空間と美味しいお料理で、名古屋城の魅力を五感を使ってお楽しみください。

山田 暁
姫ヶ池Barやもり

宮田せい子
ほしのこ食堂

宮田せい子［愛知県食育市出身。管理栄養士。調理師。名古屋市西区にあるお店主・ほしのこ食堂を営む。毎日食べたくなるような、そんな素朴なごはんをおやつをお届けします。

山田 暁［愛知県岩倉市出身。二代目やもり店主。定期的に世界の辺境・近場の現場を巡り、まだ見ぬお酒やその飲み方、その土地の文化風習を蒐集しています。日常に、お酒の見立てで小さな旅のご案内を。］

食提供｜ほしのこ食堂（フード）、姫ヶ池Barやもり（ドリンク）
日時｜11月25日(金)～27日(日)、12月3日(土)～4日(日)、8日(木) 16時30分オープン / 20時30分オーダーストップ ＊11月25日は19時30分オーダーストップ
場所｜内苑 天守閣前 特設会場

RECITATION

満月の夜城朗読会 2

12/8 ステージ演出 PERIMETRON

時代の変遷を見つめてきたこの場所は、たくさんの記憶が眠る場所でもあります。昼間は多くの観光客が訪れ賑わう名古屋城ですが、夜は、声なきものたちの声を、ひっそりとした静寂とともに湛えているようにも感じられます。テキスト、言葉とは不思議なもので、それを発する人、それを受け取る場所、時間や状況など様々な要因によって、全く異なった体験として受容されます。暮夜をむかえたこの場所に、耳を澄ませてみる。そうすると、読まれたテキストとともに、この地に眠る複数の声が、様々な感情 が聴こえてくるかもしれません。

選書｜ON READING

朗読｜小泉今日子

朗読｜小泉今日子
選書｜ON READING
日時｜12月8日(木) 18時30分 開場 / 19時00分 開演 / 20時00分 終演
場所｜本丸御殿 中庭（南側）特設ステージ
料金｜1,500円（名古屋城観覧料別途）
https://t.livepocket.jp/e/kei_1208
定員｜100名（自由席、着席）
雨天時｜名古屋能楽堂・能舞台で開催
＊お出かけ前に必ずウェブサイトやお電話でご確認ください。

チケットはこちらから

TALK

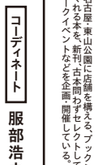
名古屋城コミュニティ・アーカイブスの可能性 1

11/29 コーディネート 服部浩之

コミュニティ・アーカイブスとは、市民自らが自分達の生活するコミュニティで起こる出来事を記録しアーカイブする活動です。ガラス乾板写真などで精緻に記録されていたことで戦後に再建が実現した名古屋城には、多数の公的な記録が残されています。一方で、地域に暮らす人々の記憶や記録のなかで名古屋城はどのように描かれているのでしょうか。記録やアーカイブに携わる方々のお話を聞き、コミュニティ・アーカイブズの可能性を探ります。

はがみちこ

松本 篤



小西恒典

登壇者｜小西恒典［秀吉清正記念館］
松本 篤［AHA!］
はがみちこ［京都市立芸術大学］
日時｜11月29日(火) 18時00分～20時00分
場所｜本丸御殿 孔雀之間
料金｜無料（名古屋城観覧料別途）事前予約制
定員｜30名（自由席、着席）

参加予約はこちらから

小西恒典［一秀吉清正記念館 2000年に名古屋城総合事務所に勤務。名古屋城は、他の城とは比べものにならないほど、豊富な絵画・図面・写真が残されている。今回は、写真資料から、どのような情報が読み取ることができるのかをお話しします。

松本 篤［NPO法人 emoメンバー／AHA!世話人。「交流員」としての仕事を通じ、地域の人びとの「ひと・まち・くらし」に関心を寄せ、その記録・著作・展示・ワークショップなどを通じて、人びとの営みのためのアーカイブづくりに取り組んでいる。］

はがみちこ［アーキメディエーター／美術評論家／京都市立芸術大学芸術資源研究センター研究員 2011年京都大学大学院人間・環境学研究科修了。博士（人間・環境学）。］

小西恒典 松本 篤 はがみちこ［NPO法人 AHA!（アハ）／ACCサポーター養成講座 ACCスタッフ／ディスプレイメンバー／ACC事務局現・元職員／公益財団法人ACC（アクセス）スタッフ］

● 本丸御殿 中庭（南側）特設ステージでの飲酒、飲食はご遠慮ください（蓋のついたお飲み物は可）。● 正門・東門から、会場まで歩いて15分程かかりますので、余裕を持って お越しください。● 屋外での催事ですので、暖かくしてお出かけください。